

## 令和4年度第3回鹿児島県男女共同参画審議会の会議結果の概要

開催日時	令和5年2月15日(水)午後2時から午後4時まで		
開催場所	県青少年会館 大ホール		
出席委員	池田みすず, 石走知子, 上窪昌子, 上塘正人, 川畑貴胤, 越塩俊介, 木場由美子, 下古立浩, 武隈晃, たもつゆかり, 遠矢寿子, 長利京美, 永山由高, 藤原奈美, 森田啓子, 吉村里美 (計16人)		
公開・非公開の別	公開	傍聴者数	0人
問い合わせ先	男女共同参画局 男女共同参画室 (直通電話: 099-286-2634)		
議事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 第4次鹿児島県男女共同参画基本計画案について</li> <li>2 第3次鹿児島県男女共同参画基本計画について             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 実施状況について</li> <li>(2) 総括評価に係る専門部会の設置について</li> </ol> </li> </ol>		
会議の概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 第4次鹿児島県男女共同参画基本計画案について             <p>計画案に関して、素案からの修正箇所等について事務局から説明を行い、委員から意見を伺った。委員からの主な意見は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重点目標4に記載のある「性別に起因する暴力」という表現について、同性のカップルも踏まえて、今後は、表現を整理していく必要がある。</li> <li>・ 重点目標5に「女性への包括的な支援」とあるが、男性への支援も必要である。</li> <li>・ 福祉分野では性別を問わず必要な支援を行っていただいている一方で、新型コロナの影響等を踏まえると、複合的に困難を抱えている女性への対応というのが課題である。</li> <li>・ 計画案の作成に当たって、用語解説についての検討を重ねたという点が、非常に評価できると思った。</li> <li>・ 用語解説について、計画本体における用語の初出の箇所に番号を追加し、参照しやすくなったため、良かったと思う。</li> <li>・ 県民の方向けに、例えばA3版・両面印刷のような概要版を作ってはどうか。</li> <li>・ 改めてこの計画を読み返してみて、相談対応に当たってはジェンダーの概念を理解した上で対応する必要があると思った。</li> <li>・ 計画に、具体的な内容が非常に盛り込まれていると感じた。</li> <li>・ 計画をもとに施策が実施されることによって、初めて県民の暮らしへ反映されるので、今後は具体的な取組を期待したい。</li> <li>・ 意思決定の立場にある人たちに、男女共同参画の取組の重要性を浸透させる必要がある。若い人たちの意識は変わってきている。</li> <li>・ 男女共同参画が当たり前だという気運を醸成することが重要である。</li> <li>・ 機会を捉えて、男女共同参画の普及・啓発をお願いしたい。</li> <li>・ SNSを通じて、定期的に男女共同参画に関する知識や、気付きを促すようなきっかけを与えられる場を設けられたら良いのではないかと。</li> <li>・ 女性委員の登用に関して、「なぜ一定数の女性委員が必要なのか」という意見がある。その部分の理解が進んでいないところに問題がある。</li> <li>・ 「女性に下駄を履かしている」という意見もあるが、「同じ位置に来られるように押しあげる」という観点から、一定数の女性委員の枠を設けることは重要である。</li> </ul> </li> </ol>		

## 2 第3次鹿児島県男女共同参画基本計画について

### (1) 実施状況について

第3次県男女共同参画基本計画の実施状況等について事務局から報告を行った。  
委員からの意見は特になし。

### (2) 総括評価に係る専門部会の設置について

今年度末で計画期間が終了する第3次県男女共同参画基本計画について、当該計画の総括評価に関する専門部会として、来年度、「第3次県男女共同参画基本計画総括評価部会」を設置することを事務局から説明し、委員の了承を得た。また、部会の委員は、たもつ会長、石田委員、下古立委員、武隈委員、藤原委員の5人が選任された。